

令和5年1月13日
一般社団法人 日本薬剤疫学会
健康・医療情報データベース活用委員会
(旧：薬剤疫学とデータベースタスクフォース)
座長 今井 志乃ぶ

「実務者のためのデータベース研究講座 その6」開催のご案内

時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また平素より日本薬剤疫学会の活動に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、日本薬剤疫学会 健康・医療情報データベース活用委員会（旧：薬剤疫学とデータベースタスクフォース）では、医療情報データベースを用いて臨床疫学研究・薬剤疫学研究を行う実務担当者を対象に、下記の通り「実務者のためのデータベース研究講座 その6」を開催することになりました。

ご多用中とは存じますが、是非ともご参加を賜りますようお願い申し上げます。

記

開催形式：Zoom Webinar を用いたオンラインセミナー

日時：2023年3月7日（火） 13:30～16:20

※当日のみのライブ配信になる点ご注意ください。

定員：500人

参加費：日本薬剤疫学会会員（正会員・学生会員）：無料，それ以外：3000円

参加方法：開催案内のメールに添付させていただいた参加登録申込書よりお申込みの上、ご視聴下さい。

なお、参加登録申込書は以下の日本薬剤疫学会ホームページからもダウンロードできます。

<https://www.jspe.jp/committee/020/0210/> （画面下の方をご覧ください）

申込期限は2月28日になります。参加登録が完了後、Zoom Webinar 参加用 URL を記載したメールを下記連絡先に連絡いただいたメールアドレスにご連絡させていただきます。

なお、3月2日までに Zoom Webinar 参加用 URL が届かない場合には事務局までご連絡ください。

連絡先：日本薬剤疫学会 実務者のためのデータベース研究講座事務局

e-mail: db-seminar@jspe.jp

プログラム内容は、次ページをご参照下さい。

主催：一般社団法人 日本薬剤疫学会 健康・医療情報データベース活用委員会

後援（順不同）：

日本製薬工業協会

一般社団法人 医療データベース協会

一般社団法人 日本 CRO 協会

実務者のためのデータベース研究講座 その6

本セミナーでは、日本の医療情報データベースを用いて、薬剤疫学、臨床疫学研究を行うデータサイエンス実務担当者を対象に、生データから解析用データセットを作成するまでのプロセスで留意すべき事項やコツなど、実装及び研究に活かせる情報を提供してきました。

今回はこれまでと少し趣向を変えて、データベース研究を行う際の心構え、最近の実例から学ぶ疫学研究の作法、データベース研究の使いどころ、そして、リアルワールドデータに関する新たな取り組みについて、各演者の先生方にご講演いただき、参加者の皆様と考えたいと思います。経験豊富な先生方のご経験や事例に基づいたご講演のため、実務担当者にとって貴重な機会になるかと存じます。多くの方には是非ご視聴いただけたら幸いです。

なお、本セミナーは、日本薬剤疫学会の「認定薬剤疫学家制度」の認定資格更新時のポイント付与対象の講座となります(認定薬剤疫学家制度について：<https://www.jspe.jp/education/>)。

プログラム

日時：2023年3月7日(火) 13:30～16:20

時間	タイトル	演者
13:30 - 13:35	開会の挨拶	今井 志乃ぶ 先生 (昭和大学)
13:35 - 14:20	基調講演: 「かめのあゆみ、うさぎのひとつ跳び」	漆原 尚巳 先生 (慶應義塾大学)
14:20 - 14:45	講演 1: 「コロナから学ぶ疫学研究実践」	佐藤 泉美 先生 (長崎大学)
14:45 - 14:55	休憩	—
14:55 - 15:20	講演 2: 「リアルワールドデータの発展のために」	岩上 将夫 先生 (筑波大学)
15:20 - 15:45	講演 3: 「製薬企業によるリアルワールドエビデンス活用の実際」	東郷 香苗 先生 (ファイザー株式会社)
15:45 - 16:15	パネルディスカッション	
16:15 - 16:20	閉会の挨拶	今井 志乃ぶ 先生 (昭和大学)

第5回までの講演資料(公開可能な資料のみ)は、以下リンク先のホームページに公開しています。

https://www.jspe.jp/committee/020/0210/post_29.html



健康・医療情報データベース活用委員会
(旧 薬剤疫学とデータベースタスクフォース)